

○図画 青森児童美術研究会 理事 大宮 賢吉 氏

第38回の今回も、「お米だいすきです」と、語りかけてくる子どもの絵と会うことができまして、審査員としてとてもうれしく思います。

青森県知事賞の丹羽望さんの「おばあちゃんのちらしずし大好き」の絵は、ちらし寿司とりのり巻きを前にした女の子がおいしそうに食べています。バックには、雛壇がかざられ、とてもよい雰囲気を出しています。

青森県教育委員会教育長賞の及川那月さんの「はい、お食べ」の絵は、まっ白なおにぎりを握りながら微笑んでいる母の姿がよく描かれています。

青森県農協中央会会長賞の相沢恋雪さんの「みんなでおいしいごはんにかんしゃして『いただきます』」の絵は、中央の御飯を盛りつけしているテーブルを中心に、子ども達が、「いただきます」と両手を合わせているという微笑ましい絵です。

全体的に見て、「ごはん・お米とわたし」の絵は、今回もすばらしいものでした。絵の構想力、表現力、色彩からも、年々絵のよさが見られるのは、「ごはん・お米とわたし」の絵を描かせる学校の教育力の向上があるためだと思います。